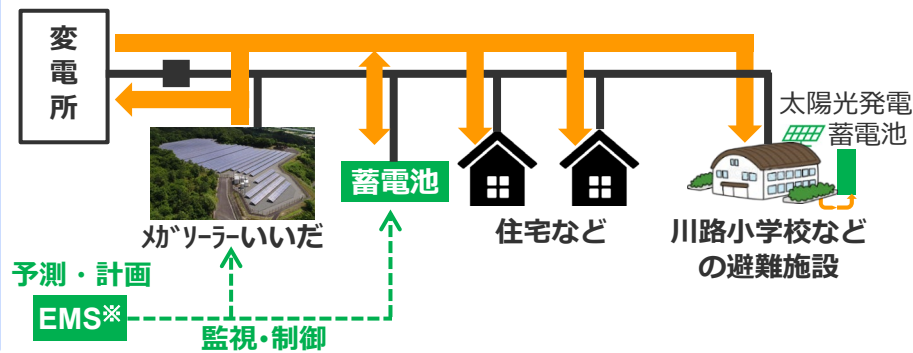


飯田市川路地区における地域マイクログリッドの概要

飯田マイクログリッドの運用イメージ

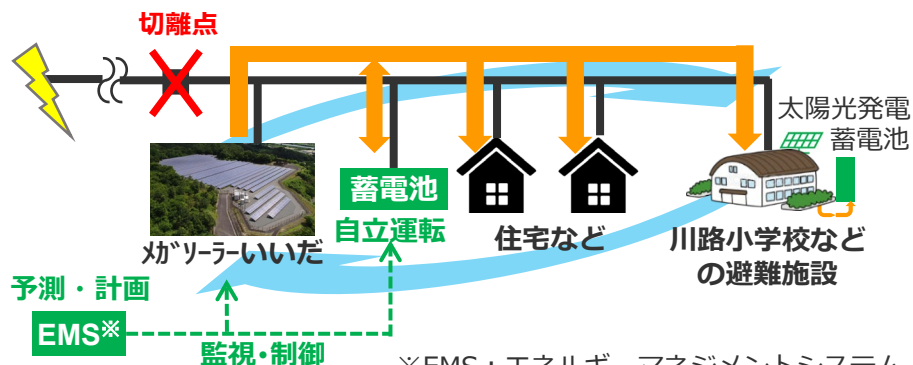
平常時には、電力系統と連系しつつ、地域の再生可能エネルギーを有効活用しながら電力を供給

平常時



災害等による大規模停電時には、電力系統から切り離し、独立して地域内で電力を供給

非常時



※EMS：エネルギーマネジメントシステム

対象エリアの避難施設

川路小学校、川路保育園、川路5区公民館、ハートヒル川路、かわじデイサービスセンター、川路児童クラブ（計6施設）

対象エリアの発電・需要規模

発電設備名		発電規模
中部電力(株)メガソーラーいいだ		1,000kW
低圧太陽光発電		対象区域合計で120kW

需要家区分	件数	需要規模
高圧需要家	2件	対象区域合計で300kW
低圧需要家	70件程度	

主な構成設備

設備名	新設/既設	仕様等
メガソーラーいいだ	既設	1,000kW
蓄電池	新設	リチウムイオン、1,900kWh
エネルギーマネジメントシステム(EMS)	新設	データ取得及び予測、リソース制御(クラウド構築)

今後の予定

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度～
	構築		実証運用	